

令和元年9月25日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局

近畿圏交通実態調査に向けた事前調査を実施します

～ 調査期間： 令和元年10月から11月 ～

国土交通省及び近畿圏の府県政令市では、人の1日の動きや交通手段の利用状況を把握することを目的に、令和2年に近畿圏全域を対象として、交通に関する調査(近畿圏パーソントリップ調査)の実施を予定しています。

来年の調査に先立ち、今年は調査方法や内容等の妥当性を検討することを目的に、調査地域や調査数を限定して郵送とインターネットで事前調査を下記のとおり実施します。

- 1 調査目的： 「いつ」「どこから」「どのような目的で」「どのような交通手段で」移動したのかなどについて調査することで、人の1日の動きをとらえるものです。
- 2 調査期間： 令和元年10月から11月
※和歌山県内(田辺市、古座川市)は10月から12月
- 3 調査方法： 郵送及びインターネットによる調査
- 4 調査対象地域： 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山、京都市、大阪市、堺市、神戸市のうち任意に抽出した地域
※近畿地方の28市区町(別紙1に調査対象地区記載)
※1市区町村当たり約400世帯に調査を依頼(無作為に抽出)
- 5 調査内容： 調査の流れは下記のとおりです。(別紙2参照)
①対象世帯にはがきを送付(ID、パスワード) → ②インターネットで回答 → ③未回答の世帯へ調査票を郵送 → ④インターネット及び紙調査票で回答 → ⑤完了

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局

企画部 広域計画課 課長 岡本 泰尚 (内線3211)
企画部 建設専門官 加藤 正己 (内線3216)
TEL: 06-6942-1141(代表) 06-6942-4090(直通) FAX: 06-6942-7463

第6回近畿圏パーソントリップ調査（事前調査）の実施について

国土交通省及び近畿圏の2府4県4政令市では、10年に一度の交通に関する調査（近畿圏パーソントリップ調査）の実施を、令和2年度に予定しています。この調査は、皆様のある1日のすべての移動を把握することを目的として実施するものです。これに先立ち、今年度は調査方法等の妥当性を検討するための事前調査を実施します。

調査期間：令和元年10月から11月（予定）

※和歌山県内（田辺市、古座川市）は10月から12月

調査方法：インターネット及び郵送による調査

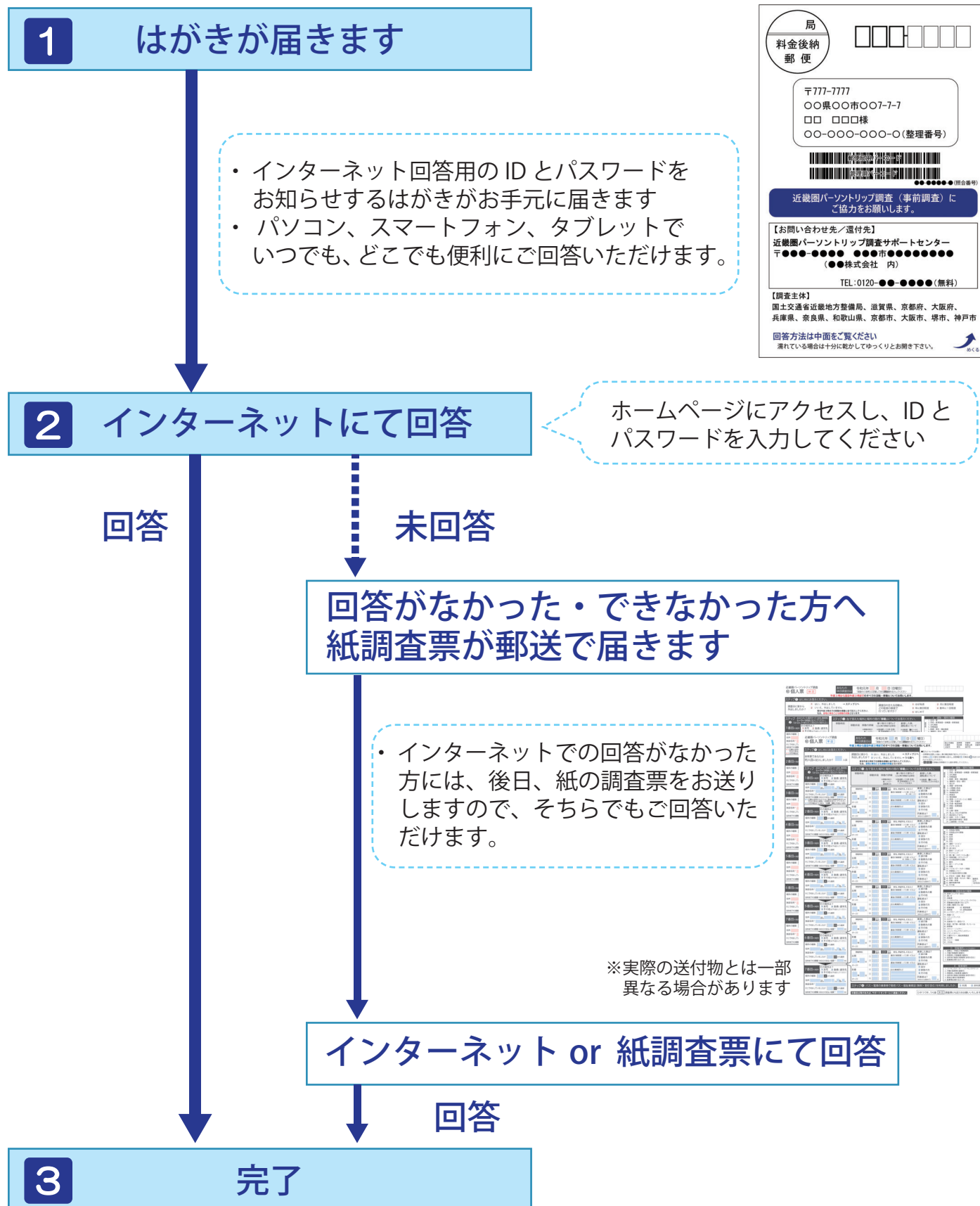
※ご回答者様の負担軽減や環境にやさしいペーパーレス化のため、できるだけインターネットでの回答にご協力をお願いします。

調査対象地域：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市のうち、任意に抽出した以下の地域から無作為に抽出した約400世帯

<調査対象地域>

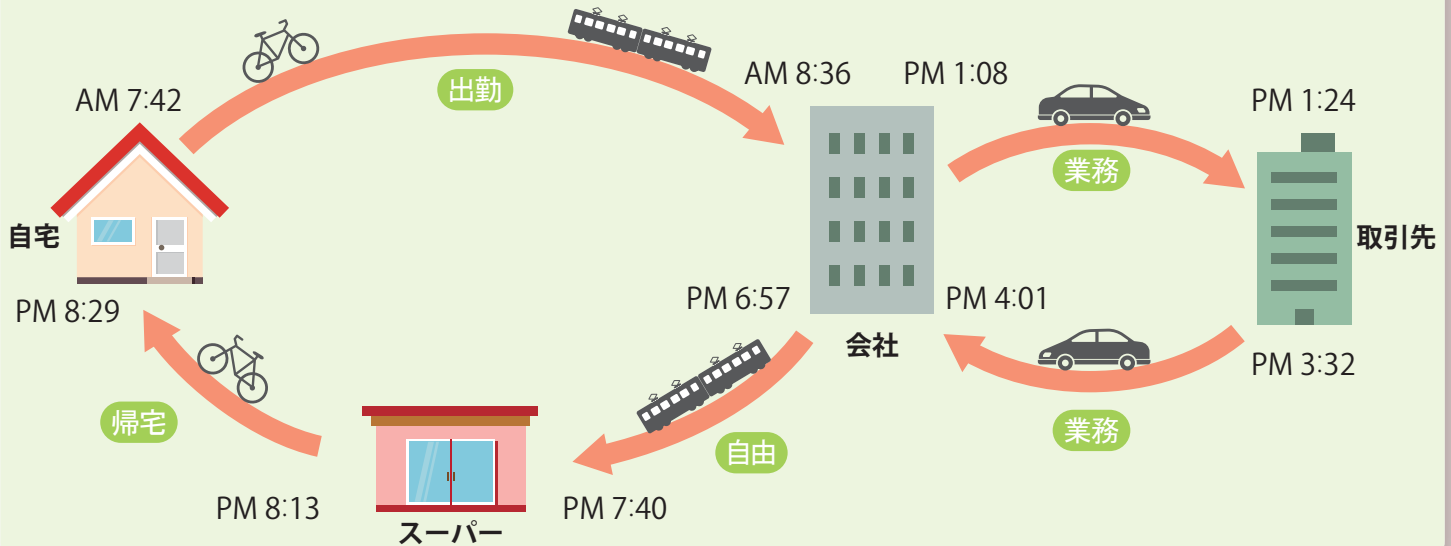
府 県 市	調 査 対 象 地 域		
滋賀県	▶ 愛荘町	甲賀市	多賀町
京都府	▶ 長岡京市	宇治市	綾部市
大阪府	▶ 豊中市	忠岡町	河内長野市
兵庫県	▶ 明石市	三木市	市川町
奈良県	▶ 奈良市	吉野町	
和歌山県	▶ 田辺市	古座川町	
京都市	▶ 中京区	伏見区	北区
大阪市	▶ 天王寺区	東淀川区	東住吉区
堺市	▶ 北区	東区	南区
神戸市	▶ 東灘区	垂水区	須磨区

回答の流れ



近畿圏パーソントリップ調査（事前調査）にご協力ください

パーソントリップ調査（パーソン＝人、トリップ＝動き）とは、「いつ」「どこから」「どこまで」「どのような人が」「どのような目的で」「どのような交通手段を利用して」移動したのかについて調査し、人の1日のすべての動きをとらえるものです。



調査の結果は、どんな場面で使われているの？

- ▶ 電車やバスなどが便利で快適な環境づくりをしています
- ▶ 道路混雑の解消や快適な生活環境づくりをしています
- ▶ 自転車や歩行者が安全で快適に通行できる空間づくりに役立っています
- ▶ 利用者が減り・バス路線が減っていく中で、これからの公共交通をどうしていくかを考えています



近畿圏パーソントリップ調査の結果は、みなさまの身近な施設等の整備にも役立っています。



四条通歩道拡幅
(京都府京都市)



明石駅 駅前広場の計画・整備
(兵庫県明石市)